

コイ (コイ科)



学名 : *Cyprinus carpio*

別名 : マゴイ, ノゴイ

大きさ : 全長 100 cm

特徴 : 体型はやや側扁した紡錘形で、野生型は飼育型よりも体高が低い。吻はフナ類よりも長く、口ひげは上あご後方と口角に1対ずつある。

雑食性で、貝類やイトミミズ、水草などを食べる。上あごと下あごには歯が無く、タニシ等貝類は喉にある咽頭歯でかみ砕いて食べる。

放流や養殖で用いられる体高の高いコイ（ヤマトゴイ）と体高の低い野生型のコイ（野ゴイ）があり、遺伝子レベルでは差も見受けられている。

国内の分布 : 日本全国の河川や湖沼

県内の分布 : 各地の湖沼および河川。霞ヶ浦には以前は体高が低く体が円筒に近い体形のコイ（野ゴイと呼ばれるタイプ）が多く見られたが、現在では体高の高いコイ（養殖型・ヤマトゴイと呼ばれるタイプ）が多く見られるようである。

県内での生態 : 川の中・下流域から汽水域、湖沼に生息する。流れの緩やかな淵や落ち込みの底層部、砂泥底を主な生息場所とする。温かい水を好み、冬には淀みに集まって越冬する。5月頃に産卵期を迎え、水草等に付着性のある卵を産みつける。

仔稚魚期は産卵された水生植物帯周辺に生息するが、成長に伴い、広く移動するようになる（特に湖沼では流入河川へ遡上していく個体が多い）。これは霞ヶ浦に限らず、琵琶湖などでも同様の行動を示すようである。成長は1年で約20~30 cmに、2年で約50 cmになり、3年程度で成熟する。

備考 : 古くから食用魚として珍重され、鯉こくやあらい、うま煮などとして食されている。また、雌の方が、真子持ち（卵）のうま煮としてや、あらいの切り身の見た目が鮮やかで美しいなどの理由から、雄よりも重宝される。茨城内水試ではホルモン処理によって偽雄（遺伝的には雌だが、精子を放出する）を作成し、養殖で生産するコイの全メス生産の技術を確立した。

霞ヶ浦・北浦は、2002年まで全国のコイ養殖生産量の半分以上を占めてきた日本最大の養殖生産地であったが、2003年10月に発生したコイヘルペスウイルス（KHV）病により養殖生産を停止せざるを得なかった。このような状況のもと茨城内水試では、KHVに感染している魚群に昇温処理を施すことでKHV病に耐性を持つコイ（KHV耐性コイ（感染耐過魚））の作出に取り組み、2009年（平成20年度）までにその技術を開発した。また、コイの鰓を除去した鮮魚の状態でも流通させてもそれらが感染源にはならないことも明らかにした。これらの技術により、KHV病のまん延を防ぐ流通体制が整ったため、2009年4月には、養殖が再開されている。

元来、食用コイは活魚で流通、加工されるものであったが、養殖業者、加工業者、飲食店などの協力により、鮮魚の加工によっても活魚と遜色ないレベルの加工品が製造できるようになり、霞ヶ浦・北浦流域ではコイの加工による新商品の開発などもあり、養殖停止以前より地産地消の取り組みが活発に行われている。

主な文献：

中野 勇（1960）霞ヶ浦におけるコイの増殖効果について、標識放流について（予報）．茨城県霞ヶ浦北浦水産事務所調査研究報告, 5: 29-36.

加瀬林成夫・中野 勇（1965）牛久沼におけるコイの標識放流について．茨城県霞ヶ浦北浦水産事務所調査研究報告, 7: 10-18.

小坂善信・藤尾芳久・鈴木亮（1980）コイの諸品種の遺伝的特徴．水産育種, 5: 22-30.

川前政幸（1991）フナ、コイの産卵場としての水生植物帯の機能について 茨城内水試調査研究報告, 27: 135-166.

渡辺直樹・岩崎 順・高島葉二（1997）17 α -メチルテストステロン浸漬法によるコイ *Cyprinus carpio* の性転換雄作出について．茨城内水試調査研究報告, 33: 53-59.

高島葉二・渡辺直樹・野内孝則・中村丈夫（2004）霞ヶ浦・北浦におけるコイヘルペスウイルス病の発生．茨城内水試調査研究報告, 39: 1-8.

荒井将人・野内孝則・高島葉二（2006）霞ヶ浦・北浦における天然コイのコイヘルペスウイルス病の感染状況．茨城内水試研究報告, 40: 37-43.

荒井将人・渡辺直樹・野内孝則・高島葉二（2008）コイヘルペスウイルス病発生群中で生残したコイの特性．茨城内水試研究報告, 41: 33-38.

荒井将人・野内孝則・高島葉二（2008）天然魚にコイヘルペスウイルス病が発生した水域における網いけす養殖コイへの感染．茨城内水試研究報告, 41: 39-46.

野内孝則・荒井将人（2008）コイヘルペスウイルス病耐過魚の切り身を用いた感染試験－I．茨城内水試研究報告, 41: 55-60.

野内孝則・荒井将人（2010）コイヘルペスウイルス病発症魚等の各部位を用いた感染試験－II．茨城内水試研究報告, 43: 1-15.

根本 孝（2010）コイヘルペスウイルス病克服へ向けた生産現場の挑戦．農林水産技術研究ジャーナル, 33(7): 24-28.